中部経済新聞　2005年(平成17年) 1月22日　土曜日

かるちゃーNAVI ♪

楽しむ、学ぶ、役立つ、シニアライフ

充実したシニアライフおくろう

元愛知トヨタ常務が出版

元愛知トヨタ自動車常務で愛知県・東郷町在住のシニアライフアドバイザー、丹羽一夫さん(67)が執筆した新刊「楽しむ、学ぶ、役立つ、シニアライフ」＝写真＝が丸善名古屋出版サービスセンターからこのほど刊行された。

同書は、本格的な高齢化社会の到来を控え、五十―七十代を対象にシニアライフを前向きにいかに楽しく充実させるかに焦点を当て、様々な視点からまとめられている。

第一部では三つのキーワードと題して、三偉人のことば「目的・青春・学び」を指針に、三つのボケ要因は「地位・閉じこもり・性格」などと「三」に引っ掛けてシニアライフを幅広く分析。二部では国際交流や趣味などでのシニアライフの楽しみ方を、三部では何をどこで学ぶかなど、四部ではガイドやボランティアをはじめ「役立つ」をテーマに解説、さらに五部では五十の質問に著者自らの体験を交え回答している。

丹羽さんは、一九六一年愛知トヨタに入社、宣伝広告、広報、経営企画、営業などを経験、同社を退職後、現在はシニアライフアドバイザーとして活躍している。出版にあたって、「シニア層を元気づけたい。行政などが発想を転換してシニアのパワーを引き出すことが日本の活性化につながる」としている。

二百六十四ページ、定価千八百九十円（税込み）

2005年1月15日(土曜日)
中日ホームニュース

出版物

◆丹羽一夫著『楽しむ、学ぶ、役立つ、シニアライフ』　東郷町在住のシニアライフ・アドバイザー丹羽さんが、50～70代を対象に、シニアライフを3倍充実させるヒントを満載した同図書を発刊。全国の丸善、名古屋らくだ書店で発売しています。丸善名古屋出版サービスセンター。定価1890円（税込み）四六判、264ページ。購入、問い合わせは、丹羽さん＝FAX&☎0561(38)1709

2005年(平成17年) 1月22日（土曜日）
中部経済新聞

シニアライフを「楽しむ、学ぶ……」

指南書出版

愛知トヨタ自動車で監査役を務めた丹羽一夫さん(67)（愛知県東郷町）＝写真＝が、定年後の生活を充実させるための事例を紹介した本「楽しむ、学ぶ、役立つ、シニアライフ」（1890円）を、丸善名古屋出版サービスセンターから出版した。

丹羽さんは昨年二月、シニアルネサンス財団（東京都千代田区）から「シニアライフアドバイザー」の資格認定を受けた。自らは社交ダンスや写真撮影といった趣味を広げ、一方で愛・地球博（愛知万博）の会場で外国人を案内するボランティアに採用されるなど、積極的な活動を続けている。

そうした経験を生かし、企業や自治体が主催する定年退職後の生きがいづくりなどの準備講座の講師を依頼されることが多い。「定年後の生活を三倍充実させるヒントになれば」と、指南書としての出版を思い立ったという。

セミナー「生き生きシニアライフ」計画書

シニア ライフ アドバイザー　丹 羽 一 夫

＜目的＞

中高年の方々とともに、それぞれのシニアライフを楽しみ、学び、役立つ、ために一緒に考える。講師からは、考えるヒントを与え、アドバイスもする。

その結果シニア層が、それぞれのシニアライフに夢や目標を持ち、生き生きとした老後を過ごし、健康で長生きできるように、高齢社会の活性化を図る。

＜日時＞

２００５年７月の毎週木曜日に、４回シリーズで開催する。

午後２時００分～３時３０分(９０分)。途中で１０分間のトイレ休憩をとる。

＜場所＞

愛知県愛知郡東郷町・町民会館１階にある第２会議室（円卓形式）を使用する。

＜参加者＞

１０～１５名以内とする。膝を交えて話し合えるように、参加人数をしぼる。

＜内容＞

セミナーの進め方としては、講師からの一方的な講義を避け、参加メンバー全員が、ワイワイガヤガヤと発言し、楽しく気楽な雰囲気で進める。

テキストとして講師の著書『楽しむ、学ぶ、役立つ、シニアライフ』を使用。

（参加費用は、テキスト代のみ、１８９０円を各自負担とする）

セミナー開催の前に、参加目的、期待する内容、悩み質問などアンケートを実施し、参加者の希望に添えるように、事務局と事前に相談する。

７月７日（木曜日）

１回目・・・自己紹介(住所と在住年数、年齢、定年前後、趣味、特技、失敗談)。
アンケート内容の分析をもとに、セミナーのオリエンテーション。

７月１４日（木曜日）

２回目・・・シニアライフ自己チェックのアンケートを実施して自己採点する。
楽しむシニアライフについて、全員が参加して一緒に考える。

７月２１日（木曜日）

３回目・・・自分は、これから何を学びたいかをアンケートで回答してもらう。
どこで、何を学ぶか？具体的な事例について、講師から紹介する。

７月２８日（木曜日）

４回目・・・いままでに体験したボランティアについて、事例発表してもらう。
ボランティアなど、社会に役立つシニアライフを一緒に考える。